



2022年2月9日

各位

会社名 株式会社網屋
代表者名 代表取締役会長 伊藤 整一
(コード:4258 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 森 行博
(TEL. 03-6822-9999)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年12月22日に公表した2021年12月期通期業績予想（以下「前回発表予想」）を上方修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 通期業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,724	百万円 222	百万円 215	百万円 136	円 銭 37.88
今回修正予想（B）	2,761	260	260	183	51.29
増減額（B-A）	37	37	44	47	—
増減率（%）	1.4	16.9	20.6	34.5	—
（参考）前期連結実績 （2020年12月期）	2,314	186	185	125	35.83

2. 修正の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大や、半導体不足などの外部要因の影響はございましたが、概ね2021年12月22日に公表した業績予想のとおり推移する見込みです。

利益面につきましては、米国 Ubiquiti 社製の無線 LAN アクセスポイントなどのネットワーク機器の販売拡大による原価率の低下並びに、新型コロナウイルス感染症対策として WEB 会議を促進したことによる経費率の改善が見られました。また、当社では優秀な人材の採用や人材育成のために積極的な人材投資を行っております。その結果、当初想定を上回る、様々な助成金等の補助を受けることができました。加えて、新たなセキュリティリスクや顧客のニーズに対応していくため、新製品や新サービスの開発並びに既存製品、サービスの機能強化を図るべく、研究開発に力を注いでおります。2021年12月期におきましては、2020年12月期を大きく上回る研究開発費を計上したことにより、当初想定を上回る税制の優遇を受けております。

その結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について、いずれも前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、上方修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上